



NPO法人 国際社会人剣道クラブ中国地区クラブ会報
INTERNATIONAL GOODWILL KENDO CLUB

第245号 2022(令和4)年2月・3月発行

中国地区クラブ会長 三好 伸二

発行責任者 幹事長 金尾 静一
副幹事長 寺本 昭彦

【事務局】E-mail : kano-0522@amethyst.broba.cc

正心

SEI SHIN

特定非営利活動法人 国際社会人剣道クラブ H.P <http://www.npo-igkc.or.jp>

**湯村会長から三好会長へバトンタッチ！！
新体制で2022(令和4)年度がスタートしました。**

今年度より、中国地区クラブの会長を拝受いたしました。身の引き締まる思いで会員の皆様と本クラブの充実と発展に取り組んでいこうと、決意を新たにしているところでございます。

会員相互で剣道を通じての交流を深め、自分自身をさらなる高みに持っていければ、最高であると考えます。

稽古を練り、剣理を語り、培ったものを社会人として指導者として広く社会に還元していくことが重要です。

私自身大変微力ながら、自践自得一生懸命頑張っていきます。自分自身がこれまで受けてきた指導や取り組んできたことをすべて出し切り、稽古を積み重ねていきたいと考えているところであります。

人と人の出会いは大切です。私が八段を受審しているとき、運よく前会長の湯村先生が福山の国立病院に院長として赴任してこられました。掛かる稽古が全くできておらず、必死に掛かって指導を受け、間なしに八段に合格いたしました。

当地区クラブが良い出会いの場になることをご祈念申し上げ挨拶いたします。

中国地区クラブ

会長 三好 伸二

【湯村名誉会長に感謝！！】

2022(令和4)年3月、湯村正仁会長は、当地区クラブ会長交代に伴い、名誉会長に就任されました。

湯村名誉会長におかれては、2010年度から中国地区クラブ会長を、そして2014年度～2017年度においては、IGKC 本部長を務められました。この間、本クラブの目的「剣道を通じて寛容と奉仕の精神により国際親善に寄与する」を模範的行動でお導きいただきました。月例会では「剣道講話・日本剣道形・指導稽古・第2道場・朝稽古等」を通じ、剣道愛好家には多大な財産を与您いただき、そして本部長時代は、国内・国際交流に大変なご尽力をいただき、「日本剣道の普及」に多大なご貢献をなされました。

心より深く感謝を申し上げます。

令和3(2021)年度 2月 年度末例会『日帰り』=広島県東広島市=開催中止のご報告

【2月例会】

COVID-19「オミクロン株」は、年明けとともに全国各地において爆発的な感染拡大を繰り返し感染拡大の第6波に突入。34都道府県(中国地方では、広島県、山口県、岡山県、島根県)において、1月27日～2月20日まで「まん延防止等重点措置」適用が期間延長されました。そして、広島県・岡山県においては更に適用が～3月6日(日)まで再々延期となり、この影響を受けて、大変に残念でありましたが、1月例会中止に引き続いて2月例会も中止となりました。

【中止となった2月例会】=日帰り=

日 時：令和4(2022)年2月19日(土) 14:30～16:30
場 所：広島県東広島市

中 止

令和4(2022)年度 3月新年度例会『宿泊』=広島県尾道市=ご報告

広島県・岡山県における「まん延防止等重点措置」適用が、～3月6日(日)まで再々延期となり、3月例会は当初計画が急遽変更され、開催日：3月5日(土)～6日(日)から12日(土)～13日(日)に変更、開催場所：福山市から尾道市『尾道ふれあいの里』・『尾道市御調体育センター』に変更して開催されました。



【2021年度決算の会計監査】

3月5(土)、福山市手城町の喫茶店にて、奥野監事による2021年度決算報告の会計監査を受け(竹島監事は、当日欠席のため事前に監査・承認済み。)、全て適正に処理されている事の承認を得ました。

【3月例会】

3月例会は、「役員会」・「例会(審査研修会・稽古会)」・「定期総会」・「朝稽古会」行いました。

開催場所は、広島県尾道市の北部の山間部の山頂に位置し、周りの草木から早春の気配を感じるなか、3月とは思えない暖かい気候のもとで例会が開催されました。

【役員会】

3月12日(土)12時00分から、「尾道ふれあいの里 会議室」にて役員会を開催しました。

湯村会長より「令和3年度は、新型コロナウイルス感染症の影響を受けて、例会の開催回数が少なかったところですが、この度、役員会が無事開催でき喜んでおります。なお、新型コロナウイルス感染症が完全に収束した状況ではありませんので、引き続き油断しないで取り組んでいただきたいと思います。」と挨拶をいただき開始しました。

定款により、湯村会長を議長として議事が進行しました。出席者数:15名(出席者:8名、委任状:7名)の確認に続き、金尾幹事長から議題『第1号議案:2021年度の事業報告、第2号議案:2021年度決算報告並びに会計監査報告(奥野監事から監査結果報告)を行い、続いて第3号議案:2022年度の事業計画(案)、第4号議案:2022年度予算計画(案)、第5号議案:2022年度中国地区クラブ運営の考え方(案)、第6号議案:中国地区クラブ細則の改定(案)、第7号議案:2022～2023年度役員人事(案)、その他議案:①倫理規定類の制定(報告)、②2022年度全国例会(主管:近畿地区クラブ)(報告)、③2024年度全国例会(主管:中国地区クラブ)(報告)』について順次説明を行いました。

第1号議案～第7号議案及びその他議案①・②・③について、活発な意見交換がありましたが原案どおり議決されました。

最後に、次期役員人事で新会長に選任された三好新会長より「湯村会長の後を引き継ぎ、これから会長として頑張ってまいります。」とご挨拶をいただき、13時10分終了しました。

役員等の皆様、ご協力いただきありがとうございました。

引き続き、3月例会会場「尾道ふれあいの里・体育館」に移動です。例会第1日目(3/12)13時30分、「体育館」には、会員24名とビジター1名の総勢25名が集合しました。

【審査研修会】

14時開始。今例会は、春の昇段審査会が目の前に控えていることから、そして例会後には定期総会を行うため通常とは異なり、「審査研修会・基本稽古・稽古会・定期総会」の順で実施されました。

審査研修会の審査委員には、三好教士八段・平川教士八段、森教士八段に務めていただきました。

審査研修会の受審者は、八段位：7名・七段位：2名・六段位：2名がチャレンジしました。

この審査研修会は、通常の稽古会の雰囲気とは異なり、会場全体に少々緊張感が漂い、受審者の皆さんには、真剣で少々硬い表情が感じられました。

姿勢・発声・攻防等において、平素の稽古とは別人の感がする。しかしながら、相手を崩し、捨てて打ち切る一本の有効打突がなかなか出ない。打ちきれない。を感じさせられる立会い内容の様でした。

グループ毎、立合い終了後に、審査員の各先生から個人毎に評価をいただきました。

各先生からいただいた評価内容は厳しい内容でありましたが、己の欠点や癖などを見事に見抜かされた内容に納得の表情でした。審査研修会の不参加者にとっても、己の稽古の取組み課題として、多いに参考になったことと感ずるものでした。

受審者の先生方、ご指摘いただいたそれぞれの課題は、本番の審査会までには是非克服され「神業の一本」を打ち切り良いお知らせを発信して下さい。



【座礼、写真撮影、基本稽古】

審査研修会に続いて座礼に移りました。湯村会長より「新年度がスタートし、3月例会が無事に開催することができ、喜ばしく感じています。さて、本日はこの稽古終了後に総会がありますが、本日は会長としては最後になりますので、しっかり稽古を行いたいと思います。」と開会のご挨拶をいただきました。

続いて、3月入会されました今岡先生(広島県)と河野先生(広島県)の新会員報告と第70回都道府県対抗広島県予選会の女子大将(50歳以上)の部で平岩先生(広島県)が優勝され全国大会への出場決定の報告がありました。

初参加の今岡先生は、ご紹介後に「例会に積極的に参加して、稽古にシッカリ取り組みます。」と力強い決意を表明されました。



座礼



今岡先生

続いて、基本稽古は、三好副会長の指導により、『切り返し』⇒『攻め溜め一歩攻め、相手を崩し、相手が反応するところ。面/小手を打突する稽古』①一歩攻め入ることは、打つための準備ではなく相手を崩す事が大切。②攻め入った時は、決して右足に重心がかかった前傾姿勢にならないように、素早く左足を引き付ける。③面の打突後は、両手がバンザイにならないように注意し、しっかり打った状態のまま、気を緩めることなく残心。④打突後の発声は、気迫が籠るように、発声の後が下がらないように注意。続いて⇒『出頭面(出鼻面)の稽古』⑤出頭面などは、相手が出ようとするところを早く察知して、起こりを素早く面を打つ。⑥このため、左足に重心を置き直ちに発動できる姿勢で、手・肩などは力を入れずコンパクトに、相手に乗るように打つ。等の実技指導をいただきました。



【稽古会】

本日の講師陣は、湯村会長、津田副会長、三好副会長、平川先生、森先生の5名の先生方が元立ちとなる指導稽古の開始です。当地区クラブとしては、稀にみる豪華講師陣であり、会場には通常の例会とは少々異なる緊迫感が漂っておりました。

参加会員は、八段の先生とはなかなか稽古の機会に恵まれない事もあり、指導稽古を求めて“我が一番に！”の気持ちで順番取りです。それでも、順番取りが出来なければお互い稽古に集中しておりました。

春の審査会を意識して掛かる者、審査研修結果を意識しながら掛かる者、ひたすら無心で果敢に掛かる者

いろいろですが、攻められて、崩れて、なかなか心・技・体一致の打ちが出来ない悪戦苦闘の様子でした。

なお、今例会から大型のタイマーを設置し4分毎に区切った稽古を行ったことから、八段の先生とより多くの稽古が出来、皆さん満足され充実した稽古で心地良い汗となりました。

第1日目(3/12)の稽古終了にあたり、湯村会長より「新型コロナ禍の影響により稽古不足の方も多く、技も気力も元に戻るには時間がかかりますが、これからしっかり努力していただくとともに、例会に積極的に出席し八段の先生に教えを受けて、よりレベルの高い剣道をできるようにになっていただくことが、私の願いであり、皆さん各自の願いでもあると思います。早く元通りに稽古が出来ることを願うと共に、1回1回の稽古を大切にしていっしょに努力していきましょう。」と会長として最後のご挨拶をいただきました。続いて、各先生から寸評をいただきました。

津田副会長：「先の審査研修会を拝見したが、この内容では全く不十分です。立ち上がりの気力・気迫が全く感じられない。いつもの稽古や試合のような気・姿勢ではダメです。立ち上がりから気力・体力ともに十分な状態で、それが体の中から湧き出てくる状態で「さあ来い！」という強い気迫が必要。打突も打っているのではなく、なんとか上手く当てているだけ。だから打突に締まりがない。やはり、一つ一つの稽古から真剣な気持ちで、全身全霊で打ち込み、捨て身で打ち切る。この姿勢が大切です。「気力・気迫・姿勢・捨て身」そして「着装」。剣道着も体にあったものであること。着装は、襟首から腰板まで一本の真っすぐな線になっていること。剣道着の背中がもこもこしたり、袴の前が上がったりしてはダメです。審査員は、受審者の立ち振る舞いや着装。そして構え、立ち上がり、姿勢が出来ているか？そして、己の気持ちが真っすぐで清らかで、相手に対して礼ができていないか？これらも全てを見られています。」と指導を頂きました。

三好副会長：「津田先生が言われたとおり、単に打つことだけを考えるのではなく、気合・気迫そして理合いが大切ですので、そこをしっかりと鍛錬すること。」と指導をいただきました。

平川先生：「打たれることを恐れず、迷わず相打ちの気持ちで打ち切ること。」と指導をいただきました。

森先生：「剣道形稽古でまず形を覚えることですが、それ以上に大事なものは気迫。更に良い剣道形は、打つか打たれるかの気が張った気迫であり、その剣道形の技が出来れば剣道に活かす。出来なければ剣道形に戻る。ということを繰り返していく。」ことが大事であり、剣道形も剣道も同じで「自然体での気迫が一番大事だ」と思います。気迫があると自然体となり、無心の技が出ます。しっかり無心になって“さあ来い！”という気迫で捨て身の打ちを出し、それで打たれば、それはそれで良いと思います。」と指導をいただきました。

各先生からいただいた大変重要な指導内容をしっかりと受け止め、第1日目の稽古会を終了しました。



【定期総会】

稽古会終了後の16時40分から、稽古会場にて定期総会を開始しました。

湯村会長にご挨拶をいただき、金尾幹事長により定数確認「会員総数:62名。参加者総数:53名(出席者数:24名、委任状者数:29名、棄権者数:9名)」が行われ、総会成立を宣言しました。

続いて、議長選出では、金尾幹事長が選出され議案審議に入りました。

金尾幹事長から第1号議案：2021年度の事業報告、第2号議案：2021年度決算報告並びに会計監査報告(奥野監事から監査結果報告)、第3号議案：2022年度の事業計画(案)、第4号議案：2022年度予算計画(案)、第5号議案：2022年度中国地区クラブ運営の考え方(案)、第6号議案：中国地区クラブ細則の改定(案)、第7号議案：

2022～2023年度役員人事(案)、その他議案：①2022年度全国例会(主管：近畿地区クラブ)(報告)、②2024年度全国例会(主管：中国地区クラブ)(報告)について説明・報告を行い、異議無く原案どおり議決されました。

2022年定期総会の開催は、今回初めて稽古会終了後に行わせていただきました。

定期総会終了後、湯村会長から三好新会長へバトンタッチされ、三好新会長から湯村名誉会長へ、長きに亘るご尽力に心より感謝の意を表されました。

ご参加いただきました会員の皆様、稽古後でお疲れのところ定期総会にご協力をいただき誠にありがとうございました。



【朝稽古会】

第2日目(3/13)午前9時30分、昨日と同様に暖かい気候の中、宿泊ホテルから数分の車移動。稽古会場「尾道市御調体育センター」に13名の会員が集合し、座礼。直ちに指導稽古、お互い稽古を開始しました。

講師は、湯村名誉会長です。湯村名誉会長は、計画を急遽変更し稽古会に参加をしていただきました。参加会員は、驚きと喜びを感じ！俄然！やる気が倍増した様子で果敢に掛かっておりました。

2日間の例会の終わりに、湯村名誉会長から「稽古中に気が抜ける人が多く見受けられます。またせっかく打込んでいるのに、その後の気力が抜けていることが多い。悪い癖となるので、平素の稽古時から絶対に最後まで気を抜かない・弛めない様に注意することです。」とご指導をいただき、全日程を無事に終了し、11時過ぎに解散・帰途につきました。湯村名誉会長には、2日間に亘りご指導をいただきました。誠にありがとうございました。



例会活動報告 記:寺本記録メモより



令和4(2022)年度 4月例会『宿泊』=広島県広島市=のご案内

4月例会(宿泊)は、会場都合により広島市安芸区にて開催します。ご理解をいただきたくお願い致します。参加においては、COVID-19 感染防止対策を怠りなく徹底されてお元気ご参加下さい。

【稽古会】

日 時：令和4(2022)年4月16日(土) 14:30~17:00 (集合:14:00)
場 所：広島市船越公民館 広島市安芸区船越五丁目 22 番 23 号 TEL: 082-823-4261

【宿 泊】

日 時：令和4(2022)年4月16日(土)
場 所：ホテル アストンプラザ広島海田町市駅前 (2021年2月オープン)
広島市安芸区船越南三丁目 1 番 30 号 TEL: 082-821-0001

【夕食会】

日 時：令和4(2022)年4月16日(土) 19:00~ 場所:調整中

【朝稽古会】

日 時：令和4(2022)年4月17日(日) 9:30~10:30
場 所：広島市瀬野福祉センター 広島市安芸区瀬野 1 丁目 4 番 19 号 TEL: 082-894-2024

【その他】

例会幹事の寺本先生、上野先生

令和4(2022)年度 6月例会『宿泊』=山口県山口市=のご案内(予定)

【稽古会】 =宿泊例会=

日 時：令和4(2022)年6月18日(土) 14:30~17:00 (集合:14:00)
場 所：山口県山口市

【宿 泊】 調整中。

【朝稽古会】

日 時：令和4(2022)年6月19日(日) 6:30~7:30
場 所：山口県山口市

【その他】

例会幹事：中村先生

以上